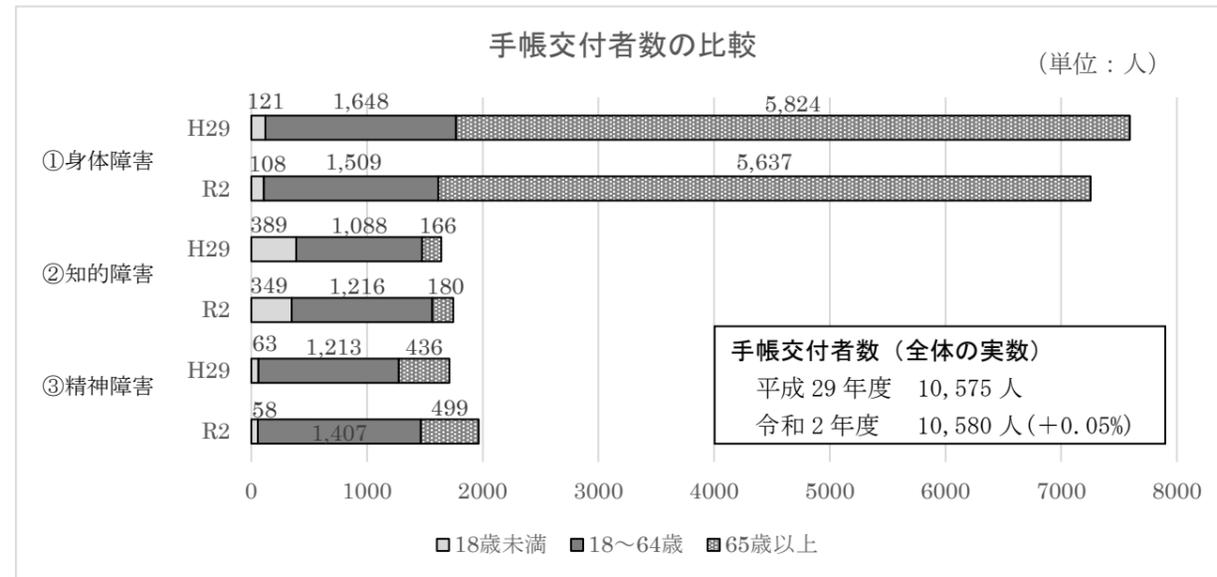


## 障害者の現状について

### (1) 障害者手帳交付者数(平成29年度と令和2年度の比較)

令和2年度の障害者手帳交付者10,580人は、平成29年度と比べほぼ横ばいであるが、その内訳では、身体障害が減少(▲4.5%)しているのに対し、知的障害(+6.2%)・精神障害(+14.7%)が増えている。

年齢層別では、「18歳～64歳」の知的障害(+11.8%)、精神障害(+16.0%)でそれぞれ増加が目立つ一方、「18歳未満」の身体障害、知的障害はそれぞれ減少(▲10%程度)となっている。



〈表〉手帳交付者数の比較 (各年度4月1日現在)(単位:人)

区分	年度	総数	年齢層別			多い年齢層の割合 身体・全体:65歳以上 知的・精神:18～64歳
			18歳未満	18～64歳	65歳以上	
①身体障害	H29	7,593	121	1,648	5,824	76.7%
	R2	7,254	108	1,509	5,637	77.7%
	比較	▲339	▲13	▲139	▲187	—
	伸び率	95.5%	89.3%	91.6%	96.8%	—
②知的障害	H29	1,643	389	1,088	166	66.2%
	R2	1,745	349	1,216	180	69.7%
	比較	102	▲40	128	14	—
	伸び率	106.2%	89.7%	111.8%	108.4%	—
③精神障害	H29	1,712	63	1,213	436	70.9%
	R2	1,964	58	1,407	499	71.6%
	比較	252	▲5	194	63	—
	伸び率	114.7%	92.1%	116.0%	114.5%	—
合計 (実人数)	H29	10,575	458	3,775	6,342	60.0%
	R2	10,580	464	3,879	6,237	59.0%
	比較	5	6	104	▲105	—
	伸び率	100.05%	101.3%	102.8%	98.3%	—

### (2) 障害福祉サービスの利用者数(平成29年度と令和元年度の比較)

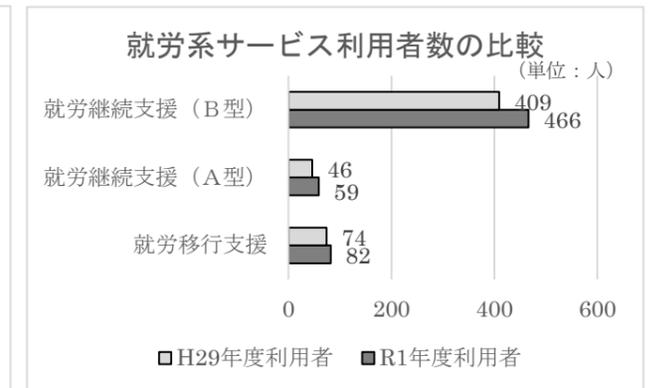
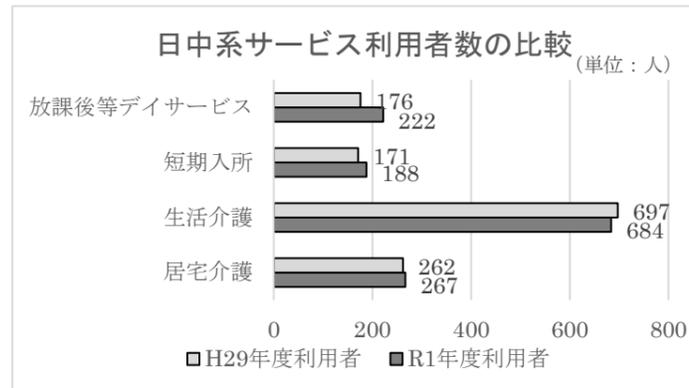
障害福祉サービスの利用者は増加傾向にある。

サービス別に利用者数を見ると、日中系サービスでは短期入所、放課後等デイサービスが増加傾向にあり、就労系サービスでは就労移行支援、就労継続支援A型・B型がともに増加傾向にある。

入所サービスでは、グループホームは3施設・25床増えたことにより利用者が増加した一方、療養介護が減少している。

〈表〉障害福祉サービスの年間利用者数(実人数) (単位:人)

区分	H29年12月まで (年間)	R1年9月まで (年間)	比較
サービス利用者数	1,666	1,833	167
うち 障害児	197	266	69



〈表〉サービス別の利用者数 (各年度3月分の利用者数)(単位:人)

サービス名	H29年度			R1年度			比較		
	設置数	定員数	利用者	設置数	定員数	利用者	設置数	定員数	利用者
<b>日中系サービス</b>									
居宅介護[ヘルパー]	23		262	24		267	1		5
同行援護	7		28	6		22	▲1		▲6
行動援護	2		36	2		38	0		2
重度訪問介護[ヘルパー]	23		3	24		4	1		1
生活介護(通所)[デイサービス]	9	203	489	11	237	475	2	34	▲14
生活介護(施設入所者)	3	170	208	3	170	209	0	0	1
短期入所[ショートステイ]	21	32	171	22	38	188	1	6	17
放課後等デイサービス	8	70	176	15	170	222	7	100	46
<b>就労系サービス</b>									
就労移行支援	13	100	74	13	88	82	0	▲12	8
就労継続支援(A型)(雇用契約あり)	4	45	46	4	53	59	0	8	13
就労継続支援(B型)	20	349	409	20	380	466	0	31	57
自立訓練(機能訓練)	7	81	3	7	67	4	0	▲14	1
自立訓練(生活訓練)			61			55			▲6
宿泊型自立訓練	3	48	25	3	48	30	0	0	5
<b>入所サービス</b>									
共同生活援助[グループホーム]	37	234	195	40	259	215	3	25	20
施設入所支援	3	170	208	3	170	209	0	0	1
療養介護[入院医療]	1	80	48	1	80	45	0	0	▲3